

研究に関するお知らせ
(研究の名称：術後早期のストーマ装具選択について)

西暦 2026 年 3 月 16 日

横浜医療センター看護部所属の皮膚・排泄ケア認定看護師により、下記の研究を行います。この研究は条件を満たす患者さん全員を対象といたします。もし、この研究への参加を希望されない場合には、対象とはいたしませんので、お問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはございませんのでご安心ください。

■研究の対象となる方

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに当院消化器外科でストーマ造設をされた患者さん

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則り、個人情報 は 厳重に保護した状態で行います。

■研究の概要

研究の目的及び意義

- ・術直後から安全にストーマ管理ができるよう、適切な装具を明確にする
- ・これまで術直後は平面装具で管理することが一般的であったが、最初から退院後を見据えた装具選択を検討することで入院期間の短縮や看護師の装具選択に関連した業務時間の短縮を図ることができると考える

研究の期間

倫理審査承認日～2026 年 3 月 31 日

研究の方法

電子カルテ内ストーマエクセルチャート記録から、使用装具・交換回数・装具変更状況・発生したトラブルなどを後ろ向きに調査する

個人情報等の取り扱い

電子カルテシステムから抽出されたデータに、電子カルテを直接閲覧して得られた追加データを入力したのち、連結可能匿名化して保存しま

す。保存するファイルは、パスワード保護して管理します。

※連結可能匿名化について・・・得られたデータから個人識別情報（カルテ ID、氏名、住所、電話番号等）を取り除き、症例毎に採番する番号（匿名化番号）で管理します。匿名化番号とカルテ ID の対応表を別管理することでプライバシーを保護する手法のことで、前記対応表は、パスワード保護の上、研究責任者が厳重に管理します。

利益相反に関する状況

開示すべき利益相反は特にありません。

研究に関する情報公開の方法

医学に関する学会等にて発表します。その際、データは個人が特定されない方法・内容に限るものとします。

■ 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

本研究は既存の診療録情報を利用した後方視的疫学研究であり、対象者への文書や口頭によるインフォームドコンセント取得は困難であるため、相談に対しては個別に対応します。お問い合わせ先までご連絡ください。

■ 研究代表者および研究分担者

研究代表者	牧野麻希子	横浜医療センター	看護部	副看護師長
研究分担者	三谷あずさ	横浜医療センター	看護部	看護師
	中宿佳代子	横浜医療センター	看護部	看護師
	藤巻祥太	横浜医療センター	看護部	看護師

■ お問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構横浜医療センター
看護部 副看護師長 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 牧野麻希子
〒245-8575 横浜市戸塚区原宿 3-60-2
TEL045(851)2621（代表）
平日 8 時 30 分～17 時 15 分